

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療総合学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		病気と薬		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	406
担 当 教 員		新井 篤史	実務経験と その関連資格	臨床工学技士として病院で勤務			
《授業科目における学習内容》							
生体に対する薬物の作用メカニズムを学び、疾病の治療への応用や有害事象／副作用について理解する。							
《成績評価の方法と基準》							
1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学							
《授業外における学習方法》							
テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。							
《履修に当たっての留意点》							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	薬理学薬理学総論、医薬品、薬理作用の考え方、薬物投与法を学ぶ		新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。	
		各コマに おける 授業予定	薬理学の基礎知識				
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	末梢神経系の生理と主な作用薬を学ぶ		新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。	
		各コマに おける 授業予定	末梢神経系作用薬について				
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	中枢神経系の生理と主な作用薬を学ぶ		新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。	
		各コマに おける 授業予定	中枢神経系作用薬について				
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	消火器系の生理と主な作用薬を学ぶ		新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。	
		各コマに おける 授業予定	消化器系疾患に用いる薬について				
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	循環器系の生理と主な作用薬を学ぶ		新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。	
		各コマに おける 授業予定	循環器系疾患に用いる薬について				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝系の生理と主な作用薬を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	代謝系疾患に用いる薬について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系の生理と主な作用薬を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患に用いる薬について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	アレルギーの基礎知識と主な作用薬を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	アレルギーの基礎知識と主な作用薬について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	炎症の基礎知識と主な作用薬を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	抗炎症薬について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	ホルモンとビタミンの基礎知識とその製剤を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	ホルモン・ビタミン製剤について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	造血器の生理と貧血・血液性疾患の治療薬を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	貧血及び血液系疾患治療薬について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染と主な治療薬、抗悪性腫瘍薬を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	感染症治療薬および抗悪性腫瘍薬について		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	輸液と製剤を学ぶ	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	輸液製剤について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの復習	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	復習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	試験範囲を確認	新 医療秘書医学シリーズ 5 検査・薬理学	テキストを読み予習する。授業内容をまとめ復習する。
		各コマにおける授業予定	試験対策		